

小学校段階 6年 社会～「天皇中心の国づくり」～

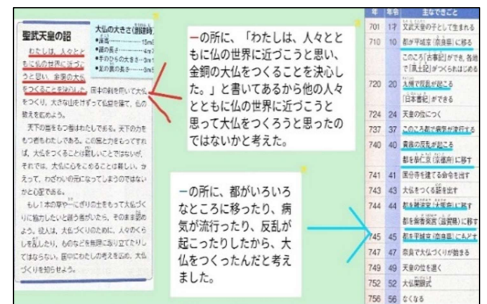
ア 活動の概要

小単元の最後の学習で、「聖武天皇が大きな大仏をつくることにこだわった理由」を考える活動を行った。その際に、自分の考えの根拠となる資料はロイロノートを使って1つのシートにまとめ、互いの考えを伝え合い、話し合う活動を行った。

イ 活用したアプリ

a ロイロノート

「聖武天皇が大きな大仏をつくることにこだわった理由」について自分の考えを説明させるために、自分の考えと根拠となる資料を1つのシートにまとめた。キーボードを使って自分の考えを入力したり、「手書き」機能を使って資料に直接手書きで印や説明を加えたりしながら、相手に分かりやすく考えを伝えることを意識してシートをまとめた。また、それを見せながら、お互いに自分の考えを伝え合ったり、質問したりした。



【児童がまとめたノート】

ウ 実践のコツ～チーム学校として～

a 成功のコツ

授業の前に、児童に使用させたい資料を教師が選んでおくことで、資料を探す時間を省くことができた。また、資料の画像データをロイロノートの資料箱に保存しておいたことで、児童が自ら必要な資料を選んですぐに使用することができた。また、教科書や資料集に掲載されている資料を使いたい場合は、カメラ機能で撮影するようにした。

b 留意点

初めは考えをまとめることに時間がかかるため、使用する資料を限定したり、考えを書く枠を作ったりしておくことで児童が迷わずに活動することができる。慣れてきたら、資料を児童自らが探したり、自分なりにシートをまとめさせたりするとよい。



【画面を見せながら説明をする様子】

エ 成果と課題

a 成果

- ・資料と自分の考えを一つのシートにまとめることで、根拠を明確にした説明ができた。
- ・端末の画面を見せながら、自分の考えを分かりやすく説明することができた。
- ・「資料箱」や「カメラ」の活用により、児童が自ら根拠となる資料を見付け活用する技能が高まった。

b 課題

- ・初めはシートをまとめることに時間がかかるため、資料を用意したり枠を作ったりするなどの工夫が必要である。